

社屋内のサインプレートに「HOKKAIDO WOOD」を採用しました

この度の新社屋移転に伴い、屋内のサイン類を北海道産木材「HOKKAIDO WOOD」で製作しました。「HOKKAIDO WOOD」は道内で育った木を道内で製材・乾燥・加工した正真正銘の“地産地消”木材です。伐採→植林→育林という森林資源の循環を支え輸送による CO₂排出も低減します。私達は新社屋づくりを通じて北海道の森を未来へつなぐ取り組みに参加します。

レーザー刻印を採用。木目を活かしたシンプルな意匠で、視認性と耐久性を確保しています。



サインプレートの樹種は
エンジュ・イチイ・ハンノキ・シナノキ・センノキ・
イタヤカエデ・コナラ・ハルニレ
と各部屋で変えました。

【樹種】【産地】【伐採された理由】も表示しました。
産地／札幌市・北広島市・厚真町・厚沢部町・下川町
伐採された理由など／林道、畠脇支障木・植林地の
侵入木・民有林の間伐・台風による風倒木として。
または端材を活用などです。

ハルニレ / 札幌市
台風による風倒木として伐採

コナラ / 北広島市
民有林の支障木として伐採

製作は HOKKAIDO WOOD メンバーの
チエモクさんにお願いしました。
チエモクさんのホームページ
<https://chiemoku.co.jp/>



こちらは登録標
(測量業者・地質調査・建設コンサルタント)



サインが木製になることで社員も来訪者も「ほっ」とできる“北海道のぬくもり”を感じられる空間になりました。当社へお越しの際は是非、木の質感と温もりを直接お確かめ下さい。私達の想いを込めたサインプレートが皆様をお迎え致します。